

Custom Robo

Nintendo

NINTENDO 64



<http://www.emulation64.fr>

EMULATION64.FR



カスタロボ CUSTOM ROBO

取扱説明書

NUS-NCY-I-IPN
Emulation64.fr

NINTENDO 64

NINTENDO 64 コントローラについて

NINTENDO 64 コントローラを使用する上で、次のことに注意してください。

3Dスティックの機能

この3Dスティックは、スティックの傾斜角度と方向を読み取ることにより、微妙な操作ができるアナログ方式のスティックです。そのため、従来の十字キーでは表現しにくかったキャラクターなどの微妙な動きも可能になります。

*** NINTENDO 64 本体の電源スイッチを入れる時に、コントローラの3Dスティックの部分に触らないでください。**

*** 本体の電源スイッチが入った時の、3Dスティックの位置を「ニュートラルポジション」と呼びます。**



この時に、3Dスティックが傾いている場合（左上の図）、傾いた状態が「ニュートラルポジション」と設定されます。このようにニュートラルポジションの位置がズレた状態では、3Dスティックが正常に操作できなくなります。



正しいニュートラルポジションの位置（左下の図）に修正する場合、次の操作をしてください。

3Dスティックから指を離し、LトリガーボタンとRトリガーボタンを押しながらスタートボタンを押してください。（再設定機能）

*** 3Dスティック内部に液体や異物を入れないでください。故障の原因となります。もし誤って入った場合は、最寄りの任天堂「お客様ご相談窓口」、またはお買い上げ店にご相談ください。**

*** 3Dスティックの使用方法については、操作説明のページおよび付属の操作一覧表をご覧ください。**

せつ むく

コントローラコネクタへの接続

このゲームは1人～2人でプレイできます。1人用のゲームモードの場合、コントローラは本体前面のコントローラコネクタ1に接続して操作します。友だちと2人でプレイする場合は、2つのコントローラを用意し、それぞれコントローラコネクタの1と2に接続して操作します。



にき

コントローラの握りかた

このゲームでは、右の図のようなコントローラの握りかた（ライトポジション）をおすすめします。この握りかたならば、左手親指で3Dスティックを自由に操作することができます。また左手人差し指でコントローラ裏側のZトリガーボタンを、右手親指でAボタンとBボタンを使い分けることが可能です。



もくじ

1. はじめに……	4	3.VSバトル	21
2. コントローラの使いかた	5	4. きろくをみる	23
3. ゲームの始めかた	6	6. [オプションモード]	23
4. [シナリオモード]	7	7. キャラクター&ロボ紹介	24
STEP1 ファイルを選ぶ	7	8. 強くなるためのヒント	26
STEP2 名前を入力しよう	7		
STEP3 まずは人に話しかけてみよう	9		
STEP4 バトルの時がやってきた!	9		
STEP5 バトルの準備をしよう	10		
STEP6 さあ! バトルだ!!	13		
STEP7 パーツは必ず実体化しよう!	15		
STEP8 [シナリオモード]のセーブについて	16		
STEP9 [シナリオモード]をやめるには	16		
5. [アーケードモード]	18		
1. ステージクリア	18		
2. フリーバトル	20		



1. はじめに……

はじめに、「カスタムロボ」がいったいどんなゲームなのかについて説明しましょう。

そう遠くない未来…。

ロボティクス（ロボット工学）が宇宙探査や医療技術、救助活動などに応用され、ロボットが身近な存在になる時代…。

ロボティクス技術は既に、体高30cm程度の精密な小型ロボットを産み出すことに成功していた。

人々はこの小型ロボを使ったロボットアクションバトルゲームを考案。

バトルルールが構築されてから、わずか数年の間に、子供から大人まで世界規模で大流行の兆しを見せた。

この小型ロボの総称は「カスタムロボ」。

パーツを取り替えて自分流のカスタマイズができることから、このように呼ばれている。

「カスタムロボ」を操る人々は「コマンダー」と呼ばれ、最強のコマンダーを目指しバトルが繰り広げられていた。

物語はカスタムロボの盛んな、とある町に引っ越してきた主人公

（あなた）がお母さんからカスタムロボ「レイ」をプレゼントされ、イトコのシンイチと「ロボステーション」に向かうことから始まる。

さあ、カスタムロボ「レイ」と共に、待ち受ける強力なライバルたちを打ち負かして、最強のコマンダーを目指そう！



2. コントローラの使いかた

コントローラの使いかたについて説明します。正しい操作を覚えることが上達の基本ですので、しっかり覚えましょう。

スタートボタン

- 【シナリオモード】のマップ上メニューを表示
- カスタマイズ時
全て決定してバトルへ
- バトル時
画面をポーズ

Rトリガーボタン

- カスタマイズ時
拡大モード
- バトル時
ジャンプ・空中移動

Cボタンユニット

- カスタマイズ時
パーツ説明
- バトル時
アタック(近接攻撃)



Zトリガーボタン

- バトル時
ポッドを使用

3Dスティック

- キャラクター、ロボおよびカーソルの移動

Bボタン

- バトル時
ボムを使用

Aボタン

- 【シナリオモード】のマップ上話す
- カスタマイズ時
決定
- バトル時
ガンを使用

※コントローラの使いかたについては、P13および操作カードもご覧ください。

3. ゲームの始めかた

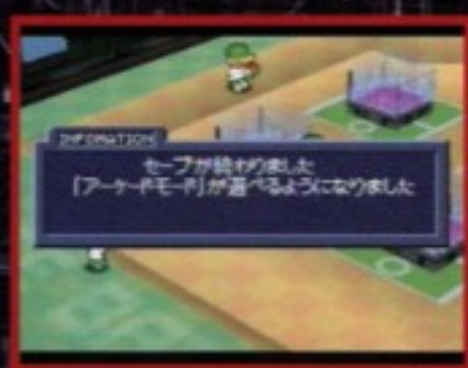
では、ゲームを始めましょう。「カスタムロボ」のカセットとNINTENDO 64を用意してください。

「カスタムロボ」のカセットをNINTENDO 64本体に正しくセットして電源スイッチを入れてください。タイトル画面になります。「カスタムロボ」には、シナリオに沿って遊ぶ【シナリオモード】とバトルを楽しむ【アーケードモード】の2つのモードがありますが、最初は【シナリオモード】しか選べません。スタートボタンを押すと【シナリオモード】が始まります。



重要! 【シナリオモード】と【アーケードモード】の関係

最初は【シナリオモード】でしか遊べませんが、シナリオを少し進めると、【アーケードモード】が遊べるようになります。シナリオの途中で右のような画面が出てきます。【ステージクリア(対CPU戦)】が【アーケードモード】で遊べるようになります(P18~)。また、【アーケードモード】で選べるロボや装備できるパーツは【シナリオモード】で戦った相手のロボや、入手したパーツです。

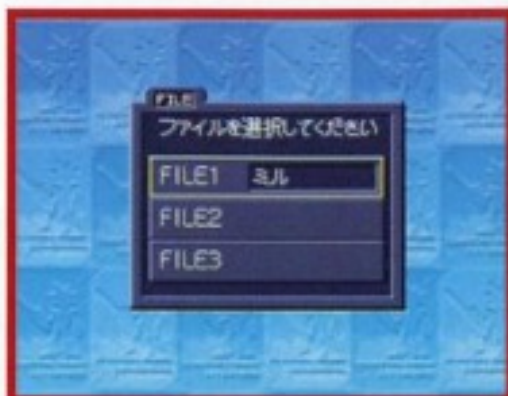


4. シナリオモード

2種類のモードのうち、まず【シナリオモード】の進めかたについて、順を追って説明していきます。

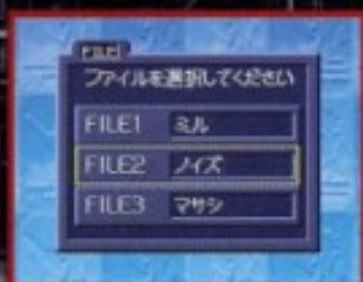
STEP 1 ファイルを選ぶ

【シナリオモード】では、遊んだ記録を3つまで保存できます。最初に電源スイッチを入れた時には、3つとも名前がついていません。好きなファイルを選んでAボタンで決定します。すでに名前のついているファイルがある場合は、そのファイルを選ぶと、セーブした場所からゲームの続きが遊べます(P16)。



重要! ファイルと【アーケードモード】の関係

【アーケードモード】で遊べる【VSバトル(対戦)】や【ステージクリア(対CPU戦)】(P18~)、使えるロボやパーツなどは、3つのファイルのうち、最もシナリオが進んでいるものによって決まります。



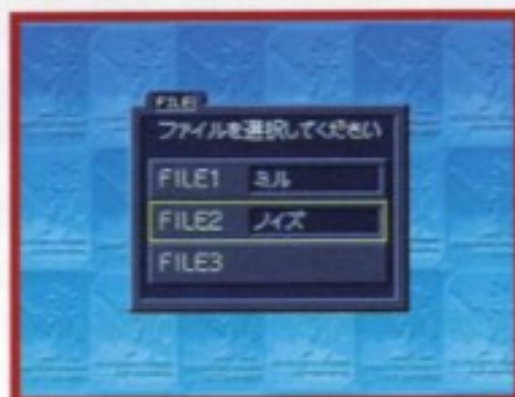
STEP 2 名前を入力しよう

名前は6文字まで入力できます。3Dスティックで文字を選び、Aボタンで入力してください。Zトリガーボタン(またはRトリガーボタン)で【カタカナ】【ひらがな】【英数字】が切りかわり、いろいろな文字が選べます。入力が終わったらスタートボタンを押して決定してください。



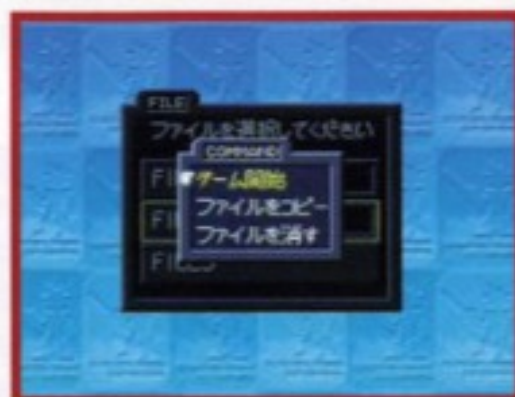
シナリオモード 続きから遊ぶには?

ファイルを選ぶ時に、すでに名前が入ったファイルのうち好きなファイルを選んでください。ゲームの続きを遊ぶことができます。



シナリオモード ファイルのコピーと消去

続きから遊ぶ時、ファイルを選ぶと右のような画面が出ます。そのまま遊ぶ時は[ゲーム開始]を選びAボタンで決定します。[ファイルをコピー]を選ぶと、選んだファイルの内容を他のファイルにコピーすることができます。[ファイルを消す]を選ぶと、そのファイルの[シナリオモード]の記録を消すことができます。



重要! [シナリオモード]のファイルを消しても……

[シナリオモード]のファイルを消しても、[アーケードモード]で遊べる[VSバトル(対戦)]や[ステージクリア(対CPU戦)]、使えるロボやパーツは消えません。一度選べるようになった[VSバトル(対戦)]や[ステージクリア(対CPU戦)]は、[シナリオモード]を削除してもデータはそのまま、引き続き遊べるようになっています。



ステップ3 まずは人に話しかけてみよう

【シナリオモード】では、登場するキャラクターと会話をしながらゲームを進めます。バトルのヒントなどを話してくれるキャラクターもいますので、いろいろな人に話しかけてみましょう。3Dスティックで移動して、話しかけたい人の近くでAボタンを押します。



ステップ4 バトルの 때가 やって来た!

シナリオを進めていくといよいよバトルになります。ここでは基本的なバトルの流れを説明します。

話しかけよう

バトルができる相手に話かけると、ホロセウムデッキの反対側に立つように言われます。下のよう、相手の反対側に立ってください。

相手ロボを確認

相手のロボが画面上に大きく表示されます。相手ロボを確認したら、Aボタンで先に進みます。

準備メニューの表示

[READY]の文字とともに、バトルに入る前の準備メニューが出ます。それぞれのメニューについてはP10~をご覧ください。



ステップ5 バトルの準備をしよう

バトルに入る前に、自分のロボの装備の確認や変更をしておきましょう。右の写真にある各メニューについて、ここで説明します。



1 カスタマイズ

シナリオを進めていくと、バトルに勝つことで新しいパーツのデータを入手することができます。入手したパーツデータのある場所で実体化すると(P15)、次のバトルから自分のロボに装備する(カスタマイズ)ことができます。ライバルたちに勝つために、カスタマイズは重要です。自分の使いやすいパーツを選んだり相手によって変えたりすることが大事です。カスタマイズのやりかたをしっかりと覚えましょう。

カスタマイズの例 ガン(右手武器)を変更する



3Dスティックでカーソルを[ガン]のところに合わせてAボタンを押します。

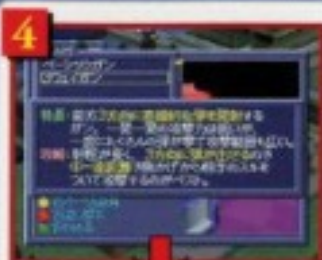


入手している[ガン]の一覧が表示されます。ここでは[3ウェイガン]を選びます。

※一覧の中で、うすい文字で表示されて選択できないパーツがあります。これはまだ実体化されていないパーツを表しています(P15)。実体化をした後に選択、使用が可能になります。



3Dスティックでカーソルを[3ウェイガン]のところに合わせます。右のロボの右腕(パーツ)が変わりましたね。



4 [3ウェイガン]のくわしい説明が見たい時はCボタンユニットを押します。[3ウェイガン]の説明が表示されます。



5 [3ウェイガン]でOKなので、Aボタンで決定します。これで、[ガン]のカスタマイズができました
※[ボム]や[ポッド]や[レッグ]についても同じようにカスタマイズします。



6 カスタマイズをした後に、新しいパーツなどの使いかたがよく分からないという時には、[試し撃ち]をすることができます。スタートボタンを押すと、左のような画面になります。やめる時はもう一度スタートボタンを押し、[カスタマイズにもどる]を選んでAボタンを押します。



7 全てのパーツのカスタマイズが終わりました。ここでRトリガーボタンを押してみましょう。カスタマイズを終えたロボをアップで見ることができます。Bボタンで戻ります。



8 カスタマイズが全て終わったら、Bボタンでバトル準備のメニューに戻ります。

重要! パーツが増えたら……

入手したパーツが増えるとパーツの一覧も増えてきます。一覧に「や」が出てきたら3Dスティックを左右に入れてみましょう。パーツの表示を切り替えることができます。

2 対戦相手情報

対戦相手のロボのよりくわしい情報を見ることができます。Cボタンユニットで相手のパーツの説明が見れます。パーツの左側に(NEW)というマークがついていることがあります。これはバトルに勝つと相手から入手できるパーツです。Bボタンでメニューに戻ります。



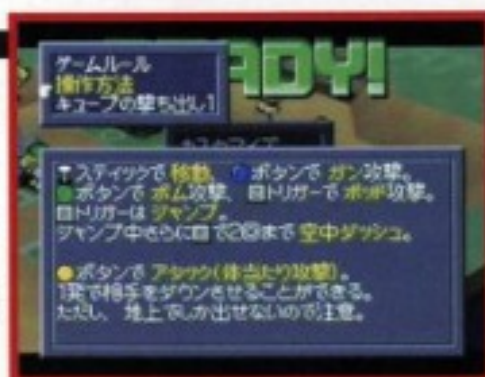
3 ホロセウム情報

これからバトルをするステージ=[ホロセウム]を見ることができます。Bボタンでメニューに戻ります。



4 攻略アドバイス

人に話しかけると、セリフ中に赤い文字が表示される時があります。この赤い文字で表示されているセリフは、バトルに関する攻略のアドバイスです。この[攻略アドバイス]では、それまでに聞いたアドバイスをまとめて見ることができます。Bボタンでメニューに戻ります。



5 バトル開始

全ての準備ができたら[バトル開始]を選んでAボタンを押します。いよいよバトルスタートです。



ステップ **STEP6** さあ! バトルだ!!

バトル時のコントローラ操作と画面の見かたについて説明します。

バトル中の操作のしかた

スタートボタン

- 画面をポーズ

Rトリガーボタン

- ジャンプ
- ジャンプ中に押すと空中移動

Cボタンユニット

- アタック(近接攻撃)



3Dスティック

- ロボの移動
- 強く倒すと速く移動
することができます。



Aボタン

- ガンで攻撃

Bボタン

- ボムで攻撃
- Bボタンを押しながら3Dスティックを動かすと、ボムの発射方向を変えられます。



Zトリガーボタン

- ポッドで攻撃
- 3Dスティック+Zトリガーボタンでポッドを発射する方向を決められます。



画面の見かた

※ [シナリオモード] のバトル画面です。

1Pの体力と
体力ゲージ1Pの状態
(状態については
下をご覧ください)2Pの体力と
体力ゲージ

2Pの状態

体力ゲージの下に
表示されるロボの
状態には、右の3
種類があります。

- DOWN 倒れている
- REBIRTH 起きあがり無敵状態
- HIT 攻撃を受ける

シナリオモード バトルを中断する時は……

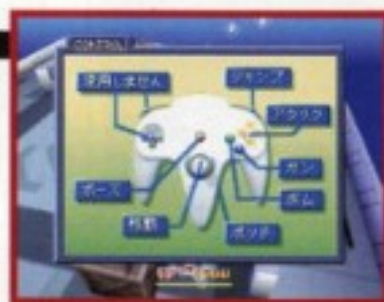
バトル中にスタートボタンを押すとバトルが中断され、メニューが表示されます。

1 バトルにもどる

そのままバトルを続けます (メニューが出ている時にBボタンでも戻れます)。

2 操作説明を見る

右の写真のように、バトル中のコントローラの操作を確認できます。



3 リタイアする

バトルを途中でやめる時に選びます。シナリオのバトルの前に戻ります。

STEP 7 パーツは必ず実体化しよう!

バトルに勝つと、相手のパーツの[データ]を入手できることがあります。しかし、[データ]の状態では自分のロボに装備することはできません。装備するためにはMAP上の[パーツ実体化カウンター]や[パーツジェネレータ]で[実体化]する必要があります。[パーツ実体化カウンター]や[パーツジェネレータ]の前に移動し、Aボタンを押すと、それまでに入手していたパーツの[データ]が全て[実体化]されます。



パーツはこれらの場所で実体化しないと装備して使えるようにはなりません。



実体化カウンターでは、係員に話しかけると実体化してくれます。



実体化されていないパーツは、全て実体化してもらうことができません。



実体化したパーツは、カスタマイズで装備できるようになります。

STEP8 【シナリオモード】のセーブについて

【シナリオモード】では決められたところでしかセーブができません。右のような画面が出たら、セーブしたい時は[はい]を選びAボタンで決定します。セーブのし忘れがないように、こまめにしっかりセーブをしましょう。



STEP9 【シナリオモード】をやめるには

MAPの移動中にスタートボタンを押すと、右のようなメニューが表示されます。各メニューでは、以下のことができます。

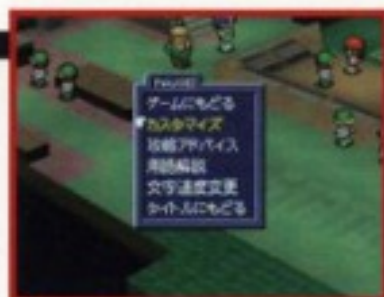


1 ゲームにもどる

ゲームを続けます。

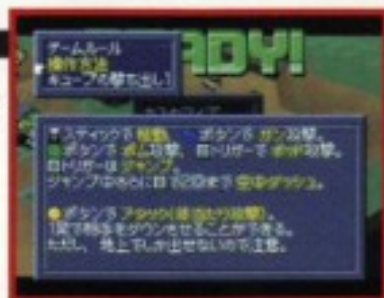
2 カスタマイズ

バトル前と同じようにカスタマイズができます(P10~)。



3 攻略アドバイス

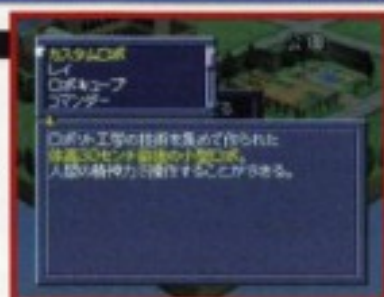
バトル前と同じように攻略アドバイスが見られます(P12)。



4

用語解説

人に話しかけると、黄色の文字で出てくる言葉があります。これは「カスタムロボ」に出てくる特別な用語です。その用語の説明が一覧で表示されます。



5

文字速度変更

会話などで出てくる文字の速さを変更します。[はい]から[おそい]まで5段階調整できます。3Dスティックを左右に動かして調整します。



6

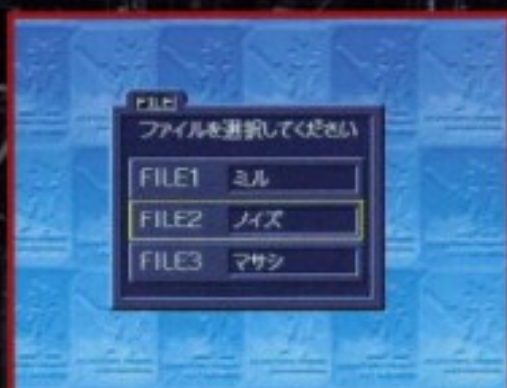
タイトルにもどる

【シナリオモード】をやめてタイトル画面にもどる時に選択します。Aボタンを押すと「本当にやめますか?」と聞かれますので、やめる時は「はい」に合わせてAボタンで決定してください。タイトル画面に戻ります。



重要! セーブしてから!

【シナリオモード】でゲームをやめる時は、セーブが終わってから電源を切るようにしましょう。次に遊ぶ時には、前回セーブをしたところから続きが始まります。



5. 【アーケードモード】

対戦バトルを好きなだけ楽しむことができる【アーケードモード】について説明します。

「カスタムロボ」では【シナリオモード】の進行に従って【アーケードモード】で遊べるモードやレベルが増えていきます。また、ステージの数も増えていきます。ここでは、【アーケードモード】の各モードについて説明します。



1 ステージクリア

コンピュータを相手にバトルをすることができるモードです。BEGINNER (初級) などの5段階のレベルが用意されています。それぞれのレベルで10戦しての合計得点を競うモードです。この“レベル”は【シナリオモード】の進行に従って増えていきます(P6)。



重要! バトルルールの違い

【シナリオモード】と違い、バトル時間に制限があります。バトル時間は120秒です。120秒以内に相手のロボのLIFEを0(ゼロ)にするか、時間切れの時にLIFEが相手より多ければ勝ちとなります。



遊びたいレベルを3Dスティックの上下で選んでAボタンを押すと、右のようなメニューが出ます。各メニューは基本的には【シナリオモード】と同じですが、いくつか違うところがあります。



ステージクリア カスタマイズ画面で……

【シナリオモード】と違って【レイ】以外のロボを選べるようになります。ただし【シナリオモード】で対戦したことのあるロボだけです。



【試し撃ち】ができません。【アーケードモード】でいろいろな装備を試したり、練習したい時には【フリーバトル】(P20)を選んでください。



重要! 負けても続けて遊べる

【ステージクリア】モードでは、バトルに負けてもコンティニュー（続けて遊ぶ）することができます。画面に【CONTINUE?】が表示され、カウント（数字）がゼロになる前にスタートボタンを押してください。



2 フリーバトル

コンピュータを相手にバトルするモードです。ただし、勝敗はありません。自分のロボやパーツだけでなく、相手のロボやパーツも自由に組みかえて戦うことができますので、練習には最適なモードです。



フリーバトル ステージ選択

[フリーバトル]を選ぶと右のようなステージ選択画面になります。この画面で、プレイしたいステージを選びます。3Dスティックの上下左右でプレイしたいステージにカーソルを合わせてAボタンを押します。ステージが大きく表示されますので、そのステージでよければもう一度Aボタンを押して決定します。



フリーバトル カスタマイズのしかた

ステージを決定すると、カスタマイズ画面になります。[フリーバトル]では自分のロボと相手のロボを両方ともカスタマイズすることができます。画面の上半分が自分のロボ、下半分が相手(コンピュータ)のロボです。通常のカスタマイズと違い、相手のロボの攻撃のレベルも選べます。[移動オフ(2P操作)][攻撃オフ][弱い][普通][強い][攻撃をさける]の6段階から選べます。スタートボタンを押すとフリーバトルが始まります。



フリーバトル フリーバトルをやめるには

バトル中にスタートボタンを押してメニューを出します。[バトルをぬける]を選んでAボタンを押すとバトルを終わらせることができます。するとステージ選択の画面に戻ります。ここでBボタンを押して[はい]を選んでAボタンを押すと[フリーバトル]を終了します。



3

フェイス
VSバトル

2人で対戦するモードです。このモードでは【シナリオモード】でバトルした相手のロボや、相手より入手したパーツを選択、装備ができます(P6)。

MODE SELECT

スタートクリア
フリーバトル
VSバトル
きろくをみる

フェイス
VSバトル

ステージ選択

ステージ選択のやり方は基本的には【フリーバトル】と同じですが、【ランダムセレクト】と【バトル時間の設定】ができるようになっています。



ランダムセレクト

バトルするステージをコンピュータがランダム(適当)に選んでくれます。Zトリガーボタンを押しながらAボタンを押すと、自動的にあるステージが選ばれます。Bボタンでステージ選択画面に戻れます。また、Rトリガーボタンを押した後に同じ動作を行うと、シークレット+ランダムセレクトモードになります。



バトル時間の設定

ステージ選択で右の画面の時、3Dスティックを左右に入れてみましょう。画面右下の【TIME】のところで【120】【∞】が選べます。【120】はバトル時間が120秒になります。【∞】を選ぶと制限時間がなくなり、勝敗がつくまでバトルができます。バトル時間を決めたらAボタンでカスタマイズ画面に進みます。バトル時間【120】を選んだ時、時間切れの場合には残りのLIFEの多いプレイヤーが勝ちとなります。



ファイブ VSバトル

カスタマイズ

カスタマイズのしかたも基本的には【シナリオモード】の時と同じですが、【VSモード】の時だけできる機能がいくつかあります。1P、2Pともカスタマイズが終了したらスタートボタンを押します。2人とも【カスタマイズ完了】になったらバトルスタートです。

ランダムセレクトモード

Zトリガーボタンを押しながらAボタンを押すと、ロボやパーツを全てコンピュータが自動的に選んでくれます。気に入るまで何回でも選び直せます。



シークレットモード

対戦相手に、自分の選んだロボやパーツが分からないようにカスタマイズするモードです。では、実際にカスタマイズしてみましょう。

1



カスタマイズ画面でRトリガーボタンを押すと左の画面のようになります。

2



実際にロボを選んでみます。ロボのところにカーソルを合わせAボタンを押します。ロボの一覧が表示されます。ここでは相手に分からないように【フレア】を選んでみましょう。

3



フレアにカーソルを合わせてAボタンを押してみます。通常のカスタマイズだとフレアが選択されますが、シークレットモードでは何も起こりません。ここでBボタンを押し、全体のカスタマイズ画面に戻り、Rトリガーボタンを押してシークレットモードをぬけてみましょう。

4



すると、きちんとフレアが選択されていることが分かります。このように、相手に分からないようにAボタンを押してBボタンでもどると選びたいロボやパーツが装備できるのです。この状態でスタートボタンを押して決定すれば、バトルが始まるまで自分の装備を相手に知られることはありません。

高度なシークレットカスタマイズ

シークレットモードではAボタンを押した後もカーソルを動かすことができます。またAボタンを何回でも押すことができます(最後にAボタンを押したロボやパーツが選択されます)。これを利用して相手を“だます”ことも一つのテクニックです。

LIFE設定

[VSバトル]では、バトル開始時のLIFEをお互い変更することができます。通常は100%でバトルしますが、“ハンデ”を付けることができます。LIFEにカーソルを合わせてAボタンを押すと30%~150%の6段階の設定ができます。



4

きろくをみる

ステージクリアの各レベル(初級からの5段階)のハイスコアが見られます。Bボタンでモードセレクトに戻ります。

MODE SELECT

STAGE CLEAR

フリーバトル

VSバトル

戻る

6. 【オプションモード】

【オプションモード】では、下に紹介するような設定をすることができます。



【サウンド】

サウンドの設定を、ステレオかモノラルか選ぶことができます。

【全てのデータを消す】

【シナリオモード】の記録(3つのファイル)と【アーケードモード】記録を全て消します。

【アーケードモード】で使えるロボやパーツも全て消えてしまいます。

【スコアデータを消す】

これまでに記録されたスコアデータを消します。

【違法パーツ使用】

ゲーム中に登場する違法パーツの使用の[なし][あり]が選択できます。シナリオエンディング後、選択可能。

7. キャラクター&ロボ紹介

ここで、「カスタムロボ」に登場するキャラクターとロボたちの一部を紹介します。

主人公

「カスタムロボ」の中で、プレイヤーの分身となる少年です。カスタムロボについては、まだまだ初心者。たくさんのライバルたちとのバトルを繰り返しながら、バトル大会での優勝を目指します。



シンイチ

主人公のいとこで、心やさしい少年です。カスタムロボ初心者の主人公に、バトルの基本などを教えてくれます。



カリン

元気でちょっと気の強い女の子です。カスタムロボの腕前の方は……？



メタルベアー

メタルグラップラー^{タイプ}
ノーマルタイプ



フレア

エアリアルビューティ^{タイプ}
ノーマルタイプ



レイ

シャイニングファイター^{タイプ}
ノーマルタイプ



ロビン

リトルレーダー^{タイプ}
ノーマルタイプ

ドデカン

ファッティバイス^{タイプ}
ノーマルタイプ



8. 強くなるためのヒント

最後に「カスタムロボ」でじょうずに戦うためのヒントをいくつか紹介しましょう。

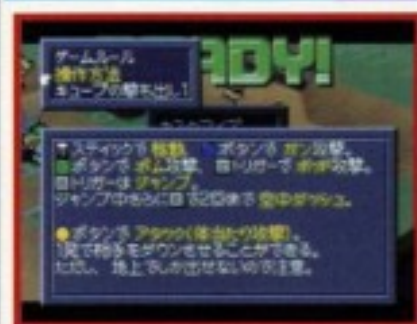
「カスタムロボ」は[カスタマイズ]と「戦い方」がうまくなればなるほど強くなっていきます。そのためにはゲーム中に出てくるヒントや情報を見逃がさないことが大切です。

ヒント1 人の話をよく聞こう!

【シナリオモード】で人に話しかけると赤い文字や黄色い文字で答えてくれます。赤い文字は「攻略のアドバイス」、黄色い文字は「カスタムロボ」のゲーム中に出てくる特別な用語です。



ヒント2 攻略アドバイスに注目!



【シナリオモード】で、バトル前に攻略アドバイスをまとめて見ることができます(P12)。それまでに人から聞いたアドバイスや、聞き逃がしたアドバイスも書いてあります。シナリオが進むと[攻略アドバイス]も増えるのでこまめにチェックするとよいでしょう。

ヒント3 試し撃ちを利用しよう!

【シナリオモード】のカスタマイズ画面で試し撃ちができます(P11)。新しく手に入れた武器やパーツをいろいろ試してからバトルにのぞみましょう。



スタッフクレジット

■ディレクション&シナリオ

見城 こうじ(鈴木宏治)

■メインプログラム

福永 正明

■プログラム&スクリプトエディット

守屋 清実

■CPUロボプログラム

関川 雅道

■デザイン&バトルシステムディレクション

ささき しげお

水島 祥隆

■デザイン

小森谷 勇一郎

サカキバラ ヨシハル

神戸 純子

■サウンド

細江 慎治

佐宗 綾子

渡部 恭久

■タイトルロゴデザイン

風間 英樹(クリーチャーズ)

■マネジメント

マリーガルマネジメント

香山 哲

伊藤 陽子

内山 雅志 杉本 敦司

■テクニカルサポート

小金沢 力 西沢 健治

■プロモーション

安藤 摂 池亀 千佳

平峰 斉 長浜 正忠

■ゲームチューニングサポート

松本 登

多田 功一 渡辺 厚仁

煤田 宏敦 鶴岡 勇輔

原田 聖史 渡辺 秀信

■デバッグ&サポート

猿楽庁 橋本 徹

■スペシャルサンクス

任天堂スタッフ 川口 孝司

HAL研究所 岩田 聡

川村 久仁美 枝沢 秀雄

伊藤 俊弘 梅田 正輝

平林 久和

(株)スタジオディーボルト

五十嵐 薫(サイエンスプロダクト)

■プロデュース

石原 恒和

© 1999 NOISE(Marigul)

※本ソフトウェアでは、Fontworks International Limited のフォントを使用しています。